

香港理工大への 武警導入を 批判する！



武装して闘う香港理工大学の学生



催涙弾、ゴム弾銃の武装警官

学生1000人が立てこもり

中継

香港 警官隊が大学に“突入”

ANN

◆香港理工大学への武警導入弾劾！

広大生のみなさん。18日、5時半に中国の武装警察が学生が立て籠もる香港理工大学に突入し、火炎瓶や催涙弾が飛び交う巨大な衝突に発展し、多くの負傷者がでています。大学での衝突は今回が本格的なものであり、この衝突は、18日以降も続いています。学生自治会は、学生の自由を求める声と行動を、武装警察を導入し圧倒的武力で叩き潰すことを絶対に許すことはできません。

現在においては、多くのデモ隊が香港理工大学を退去しているが、いまだ数百人が立て籠もっている状況です。私たち広大の学生もこの問題に関心していることは許されないだろう。

◆弾圧のエスカレーション

今、香港をめぐる情勢は急速に変化しています。「逃亡条例」の制定に反対することから始まった香港デモ・抗議行動は、香港政府に「条約」を実力で撤回させた（9

月4日）以後も、5大要求（①逃亡条例改正案の完全撤回、②普通選挙の実現、③独立調査委員会の設置、④逮捕されたデモ参加者の逮捕取り下げ、⑤民主化デモを暴徒とした



上…11日の香港中文大学。警察との衝突に備え準備するのは普通の学生たち
左…8月18日の170万人の香港デモ

広島大学学生自治会

Twitter : @ hu_jichi
mail:hiro dai86@yahoo.co.jp
HP:http://hiro dai86.blog.shinobi.jp/



ことの取り消し)の実現を求める若者・市民とそれを力でねじ伏せる香港政府との激しい激突になっています。

10月に入って、香港政府は「緊急状況条例(緊急法)」発動—「覆面禁止法」を制定し、顔をマスクやペイントなどで、隠すことを禁止にし、顔を隠しているだけで犯罪にしています。

さらに、抗議活動に対する弾圧はさらに凶暴化し、11月8日には、香港科技大の学生が駐車場ビルから転落して死亡し、11日には、香港警察による発砲で中・高生が重傷になっています。

11月12日には警察官隊が香港中文大学に突入し、学生を問答無用で逮捕する強硬手段に出ています。もともと大学には、為政者・権力者によって支配の道具にされないように、警察の介入を拒否できる自治権をもっていますが、そうした自治権も犯してでも抗議活動の破壊に踏み込んできたという事です。

◆「暴徒」「犯罪者」なのか？

「犯罪者が集まることは許さない」(香港警察)「通勤と通学を妨害するのは極めて利己的」(香港行政)と言われていいます。また、日本のニュースコメンテーターも、「デモでなく暴力的」「旅行者に迷惑」と切り捨てる風潮があります。

この間、何百万人という香港の学生や労働者がデモ参加してきました。その抗議による警察の暴力的弾圧は、いわゆる「勇武派」に対してのみ「仕方なく」行われているわけでもありません。武器を持たずに話しかけた学生に対する暴力制圧。抗議の意思を示した妊婦を地面に叩きつけて暴行する映像など数多くの映像がSNSにも載っています。

このような状態で武器を取り対抗する人々をそれ自体が暴力的であるからというだけで、非難できるものではありません。しかも、現在もデモが続いているのは、以前のデモで逮捕され、負傷したような民衆の名誉回復のためです。

◆香港は政治と経済の矛盾地

ここまで香港が焦点化しているのはなぜでしょうか？2047年には、香港が中国に統一されます。14年には雨傘革命という民主化・普通選挙を求める学生の運動がありました。その挫折も象徴しているように、自由と民主化を勝ち取る問題は、香港問題で抱える一貫した問題なのです。



さらに、香港の青年労働者が置かれている「非正規社会」の過酷な現実があります。香港では、労働契約においても口頭契約であり、原則一カ月ごの契約による継続雇用です。

香港は非正規雇用の社会であり、非正規労働によって香港経済が成り立っています。「ベッド一台がやっとの部屋しか住めない私たちが、独房送りを恐れると思う？」という非正規の落書きは、その典型的怒りです。

香港は、中国の「改革・解放」政策から政治・経済においてもその矛盾の集中点でした。

学生や青年が自由を求め、社会的公正を求め、生きるために行動することが「暴徒」と言うにはあまりにも間違いです。

◆学生は香港デモに連帯を！

「平和的訴えが役に立たないと教えたのはお前たちだ！」と普通の学生・民衆が、決死の覚悟で行動しています。確かに国も違えば、文化も違う。しかし彼の悲しみ、葛藤、怒りや決断に思いはせることなく、無関心でいることは、香港の学生・民衆を孤立させることになります。香港の学生・民衆は全世界に注目と連帯を呼びかけています。香港問題を今こそ真っ向から受け止め、香港デモ連帯の声を上げよう。香港を天安門事件にしたりはなりません。

自治会への意見や質問はコチラまで



hirodai86@yahoo.co.jp



@hu_jichi